

第3章 甲府市の景観特性と課題

(1) 主要な景観構成要素

甲府市の景観を特徴づける景観を構成する基本要素を抽出し、整理します。

① 眺望景観

甲府市は、盆地の中心に位置し、四方を多くの山々に囲まれていることから、甲府城跡（舞鶴城公園）や荒川などの河川敷などから、八ヶ岳連峰、秩父連山、御坂山系、南アルプス、富士山などを遠くに見あげた眺望景観が特徴的です。

また、市街地に近接する愛宕山や和田峠などの丘陵地から甲府盆地を見おろした眺望景観も甲府市の景観を特徴づけています。

▼甲府盆地への眺望



【和田峠見晴らし台】

▼富士山への眺望



【甲府城跡（舞鶴城公園）】

▼富士山への眺望



【荒川緑地】

② 自然景観

甲府市は、秩父多摩甲斐国立公園、国の特別名勝である御岳昇仙峡などに代表される自然環境を有し、市街地は緑豊かな丘陵地に抱かれています。

また、荒川、濁川、相川、笛吹川などの河川や能泉湖（荒川ダム）、千代田湖、芦川溪谷などの貴重な自然環境も有しています。

これらの緑と水の自然環境は、周囲の市街地空間や田園空間とともに、四季を通じて様々な表情を見せ、甲府市を特徴づける豊かな自然景観を創出しています。

▼日本有数の溪谷美の御岳昇仙峡



▼千代田湖周辺の自然景観



▼笛吹川流域の自然景観



③ 歴史景観

甲府市は、昭和 20 年 7 月の甲府空襲により、当時の甲府市域の約 74%が焦土と化し、甲府の古きよき時代の面影は失われてしまいましたが、県内最大級で国指定史跡の銚子塚古墳や丸山塚古墳などの古墳群をはじめ、戦国武将の武田信玄ゆかりの国指定史跡武田氏館跡や甲府五山などの史跡や重要文化財があります。

また、甲斐と駿河を最短距離で結ぶ古道・中道往還の右左口宿は、その主要な宿場町として栄え、当時の面影を残す町並みをはじめ、徳川家康の御陣屋跡や朱印状、文楽人形（右左口浄瑠璃人形）、歌人・山崎方代などの史跡・文化財も残っています。

こうした史跡や歴史的資源を復元・活用した甲府城跡（舞鶴城公園）や甲府市歴史公園、曾根丘陵公園などは、甲府市を代表する貴重な歴史景観を創出しています。

▼曾根丘陵公園



▼甲府城跡と甲府市歴史公園



▼中道往還と右左口宿



④ 都市景観

甲府市は、武田氏が築いた城下町、甲斐の府中「甲府」を礎に発展し、関東では東京・横浜・水戸に次ぐ、明治 22 年に市制が施行され、国・県の行政・文化等の官公庁施設をはじめ、商業、業務、病院等の施設が集積し、県都としておもむきと賑わいのある都市景観が形成されています。

また、山梨大学や山梨県立大学、山梨学院大学や山梨英和大学をはじめとする多くの教育機関が立地し、それぞれが特徴ある都市景観を創出しています。

甲府市は、JR 中央本線や身延線の鉄道網をはじめ、中央自動車道や国道 20 号等の幹線道路により主要な交通体系が形成されており、それぞれの沿線・沿道に異なる表情を見せた都市景観が形成されています。

▼県都甲府の玄関口「JR 甲府駅」



▼業務施設等が集積する平和通り



▼住宅地と隣接する山梨大学



▼甲府城跡と甲府市歴史公園



▼国道 20 号の沿道景観



▼国道 52 号の沿道景観



⑤ 田園・集落景観

甲府市は、甲府盆地特有の気候風土を活かし、水稲やなす、とうもろこしなどの野菜類、ぶどう、もも、すももなどの果樹等の栽培が行われてきました。

こうした盆地特有の丘陵斜面の地形を活かした田畑は、棚田や果樹園などとして、集落と調和した姿で見ることができ、甲府市を特徴づける田園・集落景観を創出しています。

▼屋並みの連続する集落景観



【右左口宿】

▼棚田と調和した田園・集落景観



【上積翠寺町】

▼果樹園と調和した田園・集落景観



【横根町】

⑥ 観光景観

甲府市には、国の特別名勝に指定された御岳昇仙峡をはじめ、ぶどうやももなどの果樹園、武田信玄ゆかりの武田神社や甲府五山などの自然や歴史的な観光資源が数多く存在します。

また、甲府城跡（舞鶴城公園）や甲府市歴史公園、芸術の森公園や曾根丘陵公園など、自然・歴史などの資源を活かした身近なレクリエーション拠点も存在し、甲府市を特徴づける観光景観を創出しています。

▼特別名勝の御岳昇仙峡



▼歴史あるぶどう畑



▼武田信玄ゆかりの武田神社



▼長禅寺



甲府五山

甲府（府中）五山は、武田信玄公が府中やその周辺に定めた 5 つの寺院のことで、いずれも武田氏とゆかりの深い寺院です。

▼東光寺



▼能成寺



▼円光院



▼法泉寺



⑦ 日常景観

市民が生活する住宅地や集落には、市民の手によって守られ、彩られ、形づくられてきた花壇や庭木、道祖神などを目にするすることができます。

こうした市民一人ひとりの手で築き上げられてきた身近な地域資源は、人々の生活に彩りを添え、うるおいを与えており、甲府市を特徴づける日常景観を創出しています。

▼地域を象徴する街路樹



▼花によるもてなし景観



▼地域にたたずむ道祖神



▼花による日常景観の演出



▼庭木によるうるおいのある景観



▼緑豊かな住宅の日常景観

